

事業所職員向

児童発達支援自己評価表

公表：令和3年7月20日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスまんてん

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		指定基準に準じてはいるが、子ども達が増えてきたこともあって、多少手狭にはなっているため、支援の時間帯を随時調整している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		十分に満たしているため問題はない。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	全ての利用者さんに対応できているかは分からないが、その人に応じて対応できるようにしていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		日頃から、衛生面には留意しながら支援をしている。ただ、活動空間は、支援のないようによっては、十分ではない時もあります。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		できるだけ全スタッフに参加してもらうようにはしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者の方からの意見で、対応ができることについては即対応するようにしていきたい。ただし、そうでない時でも、保護者には十分な説明をしていきたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		HPと事業所の掲示板にて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在、第三者による評価は、実施されていません。今後検討していきたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		スタッフ対象に、月1回理事長による研修、月に1~2回のWebでのスキルアップ研修に参加。月に1回ケース会議の実施など実施している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者との面談をし情報をしっかり受け止めて計画を立てていますが、ニーズにすぐに対応できていないこともある。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		R2年度から民間のソフトを利用しているため、十分対応できており、また、保護者にも閲覧が可能です。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		基本的にはガイドラインに沿って支援をしています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画に沿った支援を心掛けています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		スタッフ間で検討し、その後児発菅が立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		以前はプログラムにマンネリ化の傾向があった時期もありましたが、今は随時検討しながら固定化しないようには努めています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		できるだけ個別活動と集団行動に分けて作成しているつもりですが、子どものニーズが多様なため、個別の活動に偏る傾向がある。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		その都度スタッフのミーティングを実施し、スタッフ間の情報の共有に努めています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		記録をつける際に、お子さんのその日の気づきなどを出してもらうようにしています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の記録はしっかり取っていますが、それが次の支援に活かされ改善されているかは、まだまだ十分ではないかもしれません。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		基本半年に1回モニタリングを実施し、支援記録の見直しなどを検討している。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		参加を求められた会議には、基本児発菅が出席し、必要に応じて担当者も同席するようにしています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		関係機関との情報共有、連絡調整は、しっかり取れていると思います。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	まだ、医療的ケアの必要なお子さんの受け入れはしていませんが、今後受け入れがあれば、しっかり連絡体制を整えていきます。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	まだ、医療的ケアの必要なお子さんの受け入れはしていませんが、今後受け入れがあれば、しっかり連絡体制を整えていきます。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		地域の保育園、幼稚園等に、私たちの活動が今やと認知されてきたので、これから必要に応じて取り組んでいきたいと思っています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		地域の保育園、幼稚園等に、私たちの活動が今やと認知されてきたので、これから必要に応じて取り組んでいきたいと思っています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	発達センターなどは、常に連携をさせていただきながら、状況に応じて支援をお願いしています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今後機会を設けて交流していきたい。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	市内の自立支援協議会の子ども部会がR2年度から立ち上がっていますが、コロナ禍で1度も開催されていません。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	共通理解とまでは言えないかもしれませんが、事業所としては、送迎時や面談時にできる限り話すようにしています
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	現在行っていませんが、今後Web研修などを通して実施する予定です。	
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時にきちんと説明しています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインに沿って説明をし同意を得ています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	保護者からの相談があれば、随時対応しています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		昨年度は1度しか開催していないので、R3年度は2回以上開催して保護者さんの連携の場を提供していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情対応窓口を整備し、苦情等があれば、迅速確実に対応するようにしている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月1回定期的に機関誌を発行し、事業所の活動全般を発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報第三者等に漏れないように徹底しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		発語の少ないまたは発語の無い方などへの対応として、絵や写真を使用するようにしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		以前は地域の方を呼んでパーベキュー大会などを開催していましたが、R2年度は、コロナ禍で実施できていません。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルは作成しているが、保護者への周知がなされていないので、今後は、事業所内で掲示して、誰でも見れるようにしていく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難計画書を作成、実際の災害を想定した訓練を実施していきたい。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		一人一人の基本情報は、回覧をしスタッフ全員が共有している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者からの情報を基に、おやつや食事などで対応するようにしている。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	事業所独自の事例集は作成していませんが、他の事例集を整備し参考にしている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年2回 研修の機会を設けて、虐待防止に繋げています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		やむを得ず身体拘束をする場面があった場合に備えて、マニュアル(同意書)を策定しています

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。